

祇園祭、五山の送り火と、京都の夏の賑わいが戻ってまいりました。

京都支部の事業もコロナ禍以前に戻りつつあります。

2023年度開催予定の主要行事と、春以降に実施した事業の内容をお知らせします。

～2023年6月京都市国際交流会館での上映会（報告）～

会 場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール

入 場 料：無料

共 催：公益財団法人 京都市国際交流協会

- 6月7日(水) たそがれ清兵衛 2002年 監督：山田洋次
- 6月8日(木) 花よりもなほ 2006年 監督：是枝裕和
- 6月9日(金) 最後の忠臣蔵 2010年 監督：杉田成道

新型コロナウイルス感染症の位置付けが5月8日より5類に移行したことを受け、本上映会でも定員を200名に、入場方法を事前申込不要・先着順とする等、従前（2019年度以前）同様の実施形態に戻しました。

3日間の来場者数は348名。今回は時代劇を取り上げましたが、アンケートには外国人・日本人の双方から「日本と日本人への理解を深める上で今回の作品の選定は非常に良かった」との感想が寄せられ、それを裏付けるように満足度約98%、有意義さ約96%と高い評価を得ました。



©松竹・日本テレビ・住友商事・博報堂・日販・衛星劇場



©2005『花よりもなほ』フィルムパートナーズ



©2010『最後の忠臣蔵』製作委員会

～国際交流のタベー能と狂言の会2023（お知らせ）～

国際交流基金京都支部、関西国際センターの主催で毎年開催している「能と狂言のタベ」。1974年に始まり、今年で第50回目を迎えます。本年は4年ぶりに有観客にて開催します。

チケットは9月22日（金）販売開始予定です。

日時：11月24日（金）18時開場、18時30分開演

会場：金剛能楽堂

演者・演目：能／金剛永謹 師『鵜 白頭（ぬえ はくとう）』

狂言／茂山千五郎 師『惣八（そうはち）』

入場料：一般／3,500円 学生／2,000円（全席自由席）

チケット販売先：金剛能楽堂、国際交流基金京都支部

（チケット販売についての詳細は9月以降、チラシ、国際交流基金のウェブサイト等でご案内します）

～国際交流のタベー能と狂言の会2022【動画配信（無料）】～

2022年の能と狂言の会は国際交流基金の公式YouTubeチャンネルにて期間限定配信中です。動画はあらすじの英語字幕付きで公開しています。また、国際交流基金京都支部ウェブサイトでは演目の紹介や出演者のプロフィールも掲載しておりますので、合わせてご覧ください。

配信期間：2023年12月24日（日）午後2時まで

演者・演目：能／片山九郎右衛門 師『大会（だいえ）』

狂言／茂山千五郎 師『二人大名（ふたりだいみょう）』



国際交流基金公式
YouTubeチャンネル



京都支部ウェブサイト
（日本語）



京都支部ウェブサイト
（英語）



能『大会』



狂言『二人大名』

～トラディショナル・シアター・トレーニング2023（報告）～

1984年から続くトラディショナル・シアター・トレーニングは、舞台芸術に携わる人を対象とする伝統芸能トレーニングプログラムです。開始以来三十数年にわたって、夏の京都で毎年開催されてきました。今年は狂言、日本舞踊それぞれのコースで約3週間のお稽古を重ねた9か国17名の受講者の皆さんが、7月21日（金）に大江能楽堂で成果発表会を行いました。

当日は海外からの観客も多く、皆さん受講者の熱演に見入っていました。また狂言の演目では観客席から大きな笑いが起こる場面もあり、終始和やかで楽しい発表会となりました。

（発表会は国際交流基金京都支部との共催で実施しました。）



舞台写真 撮影：大島拓也

～2023年9月および12月 京都府立京都学・歴彩館での上映会（お知らせ）～

会 場：京都府立京都学・歴彩館
入場料：無料
共 催：京都府立京都学・歴彩館

●9月6日(水) 14時 源氏物語

1951年 監督：吉村公三郎 角川（大映） 124分 白黒 35mm
※定員に達したため、申し込みを締め切らせて頂きました。悪しからずご了承ください。



『源氏物語』©1951角川映画

●12月6日(水) 14時

※上映作品など詳細は後日チラシ等にてご案内いたします。

～2023年11月 京都市国際交流会館での上映会（お知らせ）～

会 場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール
入場料：無料
共 催：公益財団法人 京都市国際交流協会

●11月8日(水) お遊さま 1951年 監督：溝口健二 角川（大映） 95分

●11月9日(木) 雁 1953年 監督：豊田四郎 角川（大映） 104分

●11月10日(金) 檣山節考 1958年 監督：木下恵介 松竹 98分

※詳細は後日チラシ等にてご案内いたします。



『檣山節考』©1958松竹株式会社



『お遊さま』(C) KADOKAWA 1951



『雁』(C) KADOKAWA 1953

現在京都支部で受け入れているフェロー一覧

2023年8月25日現在

氏 名	国 名	滞在期間	所 属 機 関	研 究 テ ー マ	受 入 機 関
WANG, Yingxue	中 国	2022.9.1- 2023.8.31	ハーバード大学博士課程	仏の色：技術・医術・王権から見た 古代仏教美術	大阪大学大学院文学研究科
MA, Lingling	中 国	2022.9.13- 2023.9.12	ハーバード大学博士課程	創造的な生命－美の進化と日本近代	立命館大学大学院 先端総合学術研究科
KELLY, Michaela Jon	米 国	2022.10.2- 2023.9.30	ハーバード大学 アソシエイト	福島県における家族づくり－ 「人新世」の中の女性の出産・子育てネット ワークの民族誌	国際日本文化研究センター
WEI, Ran 魏然	中 国	2023.3.15- 2023.12.31	ワシントン大学 セントルイス校博士課程	大阪文学における「家（Home）」の表出 （1920～50年代）	関西大学文学研究科
ESTININGSIH, Meita	インドネシア	2023.6.8- 2024.6.7	コーネル大学博士課程	インドネシア映画における日本・インド ネシア関係の描写	京都大学東南アジア地域 研究研究所
CHERRIER, Pauline Isabelle Jacqueline	フランス	2023.6.17- 2023.9.14	エクス＝マルセイユ大学 助教授	ブラジル系移民の集合的記憶・公的歴史 の記録	同志社大学社会学部
GUO, Xueni 郭雪妮	中 国	2023.8.1- 2024.1.31	陝西師範大学教授	抄物と室町時代の中国文学研究	立命館大学大学院文学研究科

～フェロー講演会（報告）～

国際交流基金日本研究フェローの郭珮君KUO, Pei Chun氏（台湾／中央研究院博士研究員）による「古代の仏教願文を読む：権力者による宗教的支配とは何か」と題する講演会を7月18日（火）に京都府立京都学・歴彩館（以下「歴彩館」）で実施しました。

講師の郭氏が2019年度歴彩館京都学研究員であった経緯により、今回の講演会は歴彩館との共催で、同館の小ホールで行いました。講演内容は漢文史料を駆使した専門性の高いものでしたが、多くの京都府民に加え、隣接する京都府立大学の研究者等も参加し、郭氏と交流を深める場面も見受けられました。



京都支部後援事業

■基礎から学ぶ実践日本語教育講座 日本語教育の基礎を学ぶ

（Ⅰ期2023年4月8日～2023年10月14日、Ⅱ期2023年10月28日～2024年3月23日

／主催：一般財団法人京都国際文化協会）

■第5回 京都への恋文 公募事業

（2023年7月1日～2024年1月31日／主催：一般財団法人京すずめ文化観光研究所）

■第46回 国際交流文化協会 エッセイコンテスト

（2023年8月1日～2023年12月2日／主催：一般財団法人京都国際文化協会）

■箏の古典から現代まで～岩堀敬子と門下による

（2023年8月20日／於：京都コンサートホール）

※公演は終了しています

国際交流基金（JF）京都支部

〒606-8436 京都市左京区粟田口鳥居町2番地の1 京都市国際交流会館3階

TEL：075-762-1136（平日10:00～17:00、土日祝休） FAX：075-762-1137

※開室時間：火～金10:00～17:00

（京都市国際交流会館は、月曜日が休館日です。祝日の場合は、その翌日の祝日でない日が休館日となります。）

